

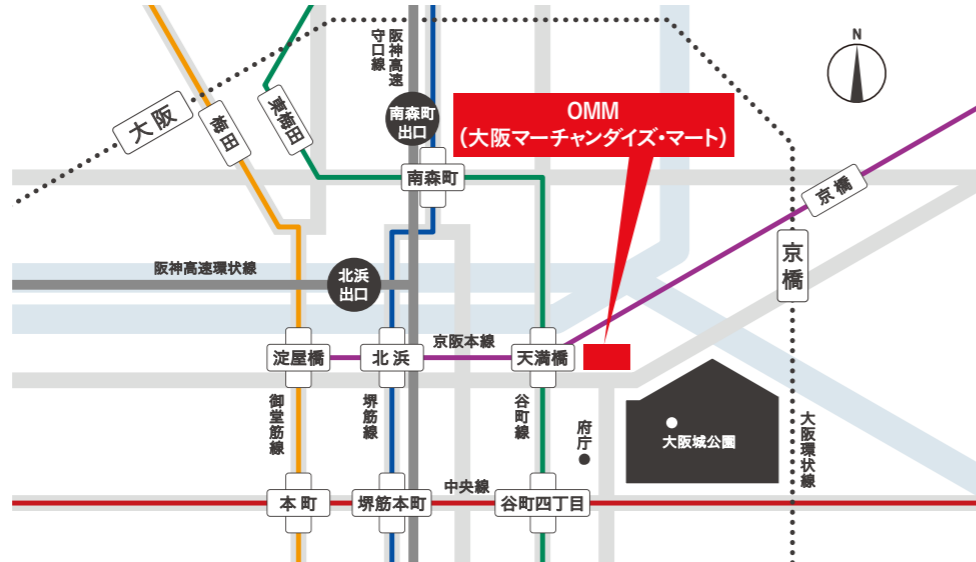
大阪会場地図・交通

OMM
(大阪マーチャндаイズ・マート)
大阪府大阪市中央区大手前 1-7-31

[地下鉄谷町線]
天満橋駅 北出口1、東出口
▶大阪マーチャндаイズ・マートB2Fに連絡

[京阪電車]
天満橋駅 北出口1、東出口
▶大阪マーチャндаイズ・マートB2Fに連絡

※お車での越しはご注意ください。



受付方法が変わります!

お申し込みからご来場の流れ

- 01 セミナー受講・来場のお申し込みを行いますと、ご記入いただいたメールアドレスに受付完了メールが届きます。受付時に発行される[7桁のお申し込み番号と4桁のPIN番号]をご確認ください。
- 02 本登録が行われると「来場者バッジ」が発行されます。「来場者バッジ」を印刷しご持参ください。
- 03 お申し込み内容の確認・変更・キャンセル・来場者バッジのダウンロードは[マイページ]よりお願いします。[マイページ]へのログインには、受付時に発行される[7桁のお申し込み番号と4桁のPIN番号]が必要になります。

「来場者バッジ」を印刷してご持参いただくと総合受付が大変スムーズです「来場者バッジ」の印刷・ご持参にご協力をお願いいたします



公式SNS更新中!
最新情報をチェック

Facebook

NewEducationExpo

X(Twitter)

NEE_japan_1996

Instagram

new.education.expo

YouTube

@NewEducationExpoJP

東京でも
開催します!

NEW EDUCATION EXPO 2025 [since 1996]

TOKYO 6/5(木)・6(金)・7(土)

受付開始 9:30 | 展示 9:30-18:00

[参加対象者 / 学校・教育関係者]

入場・受講 無料

TFTビル(東京ファッションタウン)
東京都江東区有明3-4-10

[アクセス] りんかい線 国際展示場駅(下車徒歩約5分)
新交通ゆりかもめ 東京ビッグサイト駅(下車徒歩約1分)

東京と同時にサテライト会場でも! 6/5(木)~6/7(土)

東京会場で行われるセミナーの一部をリアルタイムで上映します。

▶札幌サテライト会場

札幌ユビキタス協創広場
U-cala(ユーカラ)
北海道札幌市中央区北1条東4丁目1-1
サッポロファクトリー1条館1F
株式会社内田洋行 内

▶仙台サテライト会場

国立大学法人 宮城教育大学 5号館1F
内田洋行フューチャークラスルームラボ
(FUTURE CLASS ROOM Lab.)
宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149

▶名古屋サテライト会場

株式会社内田洋行 名古屋営業所
愛知県名古屋市中区錦2-2-2
名古屋丸ビル13F
株式会社内田洋行 内

▶福岡サテライト会場

福岡ユビキタス協創広場 CANVAS
福岡県福岡市中央区大名2-9-27
赤坂センタービル2F
株式会社内田洋行 内

30th anniversary



NEW EDUCATION EXPO 学びの未来を、共に拓く。

教育は私たちの未来を創造する礎です。これからも、NEW EDUCATION EXPOはすべての教育関係者の皆様と共に、教育の明日を考えてまいります。学校を、授業をより良くするためのヒントを見つけ、30回目を迎えるNEW EDUCATION EXPOに、ぜひご参加ください。



NEW EDUCATION OSAKA 6/13(金)・14(土)
EXPO 2025 [since 1996] 受付開始 9:30 | 展示 9:30-18:00 入場・受講 無料

※会場地図や交通手段、同時開催の詳細については裏面を参照ください。 [参加対象者 学校・教育関係者]

教育関係者向けセミナー & 展示会

OMM(大阪マーチャндаイズ・マート) 大阪府大阪市中央区大手前1-7-31

[アクセス] 地下鉄谷町線 天満橋駅 北出口1、東出口 大阪マーチャндаイズ・マートB2Fに連絡
京阪電車 天満橋駅 北出口1、東出口 大阪マーチャндаイズ・マートB2Fに連絡

[主催] New Education Expo 実行委員会

[後援] 文部科学省、総務省*、経済産業省*、国立教育政策研究所、国立研究開発法人 科学技術振興機構、全国ICT教育首長協議会

大阪府教育委員会*、京都府教育委員会*、兵庫県教育委員会*、和歌山県教育委員会*、奈良県教育委員会*、滋賀県教育委員会*、大阪市教育委員会*、京都府教育委員会*

神戸市教育委員会*、堺市教育委員会*、姫路市教育委員会*、和歌山市教育委員会*、奈良市教育委員会*、大津市教育委員会*、尼崎市教育委員会*

一般財団法人 日本視覚教育協会、一般財団法人 全国地域情報化推進協会、一般社団法人 日本教育情報化振興会、一般社団法人 日本教材備品協会、一般社団法人 文教施設協会、一般社団法人 大学ICT推進協議会

一般社団法人 ICT CONNECT 21、一般社団法人 日本1EdTech協会、一般社団法人 日本オープンオンライン教育推進協議会*、一般社団法人 日本教育工学会*、日本教育工学協会 ※申請中

[特別協賛] 株式会社内田洋行、富士通株式会社、インテル株式会社、日本マイクロソフト株式会社 [協賛] 教育関連企業 約100社 [協力] 教育ウチダ会、学びの場.com

セミナーの参加申込みおよび最新情報はこちら
申込締切日 ▶ 6月10日(火) 18:00 まで

▶ edu-expo.org



学びの未来を、共に拓く。

NEW EDUCATION EXPOは、

2025年に30年目を迎える「すべての教育関係者のためのイベント」です。

有識者や現場の先生による多彩なセミナー、100社を超える展示では、

今年も、これからの授業や学校づくりに活かせる“新たな学びや出会い”が待っています。

あなたの問いに寄り添い、気づきと出会う場所、NEW EDUCATION EXPOへぜひ足を運びください。

みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

展示

最新のシステムから教材まで100社を超える企業が出展! ※展示ゾーンの内容は変更になる場合があります。



1 Various exhibition themes

ICT&ネットワーク/セキュリティ

- 無線LANアクセスポイント/ネットワーク機器
- セキュリティソリューション/認証システム
- 端末管理、MDM
- 校務支援システム
- 学校徴収金、集金管理システム
- 保護者向け連絡システム
- CBT、採点ソフト など

2 Various exhibition themes

ハードウェア&学校設備



- 最新タブレット端末
- ディスプレイ、プロジェクター
- カメラ、音響機器
- PC周辺機器、アクセサリ
- 充電保管庫、充電機器
- プリンター/スキャナー
- 証明書自動発行機/デジタルバッジ など

EXPO2024 フューチャークラスルーム®ライブの様子



5 Various exhibition themes

未来の教室を体感! FUTURE CLASS ROOM®

最先端の技術を満載した未来の教室、フューチャークラスルーム®は毎年大好評。今年もさらにパワーアップして展示会場に登場いたします!

3 Various exhibition themes

教材・教具&理化学機器

- 学校環境整備、国産材活用
- サイエンス
- 特別支援教育教材
- 不登校支援、学びの多様化
- プログラミング教材
- 算数、数学教材
- 学校専用通信販売 など



4 Various exhibition themes

教育ソフトウェア&コンテンツ

- デジタル教科書
- タブレット対応ドリル教材
- コンテンツ配信サービス
- LMS
- タッチボード/教育データ活用
- 授業プログラム
- ICT支援員、運用支援サービス など



セミナー

豪華講師陣による熱い講演! ※講師の所属、肩書は発刊時点のものです。

基調講演

6/13(金) 教育の情報化 001



徳島県教育委員会 教育長
中川 斉史 氏

6/13(金) 教育改革 007



東京大学 教授/慶應義塾大学 SFC 特任教授
鈴木 寛 氏

6/13(金) 大学経営 013



大阪公立大学 学長
櫻木 弘之 氏

6/14(土) 教育の情報化 018



東京学芸大学教職大学院 教授
堀田 龍也 氏

6/14(土) 教育改革 025



(一財)交詢社 理事長/元慶應義塾長
安西 祐一郎 氏

6/14(土) 教育改革 032



独立行政法人教職員支援機構 理事長/第12期中央教育審議会 会長
荒瀬 克己 氏

公開授業

6/14(土) 公開授業 019

大阪教育大学附属池田小学校

実際に子どもたちが会場に来て授業を行います!
※教職員の方限定となります。



EXPO2024 公開授業の様子

10:00~11:40		13:00~14:40		15:40~17:20	
コード		コード		コード	
001	基調講演 徳島県における教育DXの展望 ～現場のためのシン教育改革～ 徳島県教育委員会 教育長……………中川 斉史 氏	007	基調講演 我が国の教育改革はどこに向かうのか ～その現状と課題～ 東京大学 教授/慶應義塾大学 SFC 特任教授……………鈴木 寛 氏	013	基調講演 変革の時代を超えて「一人ひとりの未来を育てる大学教育」～大阪公立大学の挑戦～ 大阪公立大学 学長……………櫻木 弘之 氏
002	データ活用 教育データ活用を支える技術標準 ～相互運用で実現する教育DX～ 文部科学省 総合教育政策局 参事官(調査企画担当)、教育DX推進室長……………木村 敬子 氏 デジタル庁 国民向けサービスグループ 企画官(教育班リーダー)……………久芳 全晴 氏 つくば市教育委員会 指導主事……………大坪 聡子 氏 放送大学 教授/(一社)日本1EdTech協会 理事……………山田 恒夫 氏 (一社)日本1EdTech協会 技術委員長……………常盤 祐司 氏	008	教育の情報化 教育の情報化の現状と今後の展望 文部科学省 初等中等教育局 学校情報基盤・教材課 課長……………寺島 史朗 氏 学校デジタル化プロジェクトチームリーダー……………久芳 全晴 氏 デジタル庁 国民向けサービスグループ 企画官(教育班リーダー)……………久芳 全晴 氏 総務省 情報流通行政局 情報流通振興課 情報活用支援室 室長……………西久美子 氏	014	大学ICT オープンコースやマイクロレディンシャルの現在地 (一社)日本オープンオンライン教育推進協議会(IMOOC) 常務理事、事務局長……………栗山 健 氏 (一社)日本オープンオンライン教育推進協議会(IMOOC) 理事長……………白井 克彦 氏 早稲田大学 名誉顧問……………白井 克彦 氏 大正大学 情報科学研究所 教授……………井上 雅裕 氏 京都大学 学術情報メディアセンター 教授……………飯吉 透 氏 北海道大学 情報基盤センター 教授……………重田 勝介 氏
003	データ活用 こどもの見守りにデータをどう活かすのか ～データ活用の現場から～ 尼崎市 子ども政策監……………能島 裕介 氏 京都府教育庁 学校教育課 指導主事……………山下 英孝 氏 (株)内田洋行……………内田 洋行	009	大学DX 大学DXで実現する業務改革 ～成功事例と将来展望～ 大阪大学 OUDX推進室 副室長……………鈴木 徹 氏 学校法人立命館 総合企画部 総合企画課 課長……………浅田 智史 氏 香川大学 創造工学部 教授 兼 情報メディアセンター / DX推進研究センター センター長……………八重樫 理人 氏	015	国際 英語発信に挑む非英語圏の若者 ～発話恐怖の背景に迫る～ 日本福祉大学 国際学部 学部長、教授……………佐藤 慎一 氏 関西大学 名誉教授……………吉田 信介 氏 台湾 高雄女子高校……………Silvia Lee 氏 立命館守山中学校・高等学校……………吉本 恵子 氏 カンボジア Teacher Training Center English division Chief……………Thon Sotheara 氏 [コーディネーター] 内田洋行教育総合研究所……………影戸 誠 氏
004	インフラ・セキュリティ GIGAスクール環境の情報セキュリティを改めて考える (株)KUコンサルティング 代表社員……………高橋 邦夫 氏 (株)内田洋行……………内田 洋行	010	学習環境デザイン ラーニングコンパスの視点から考えるこれからの学習環境デザイン 東京理科大学 教育支援機構 教職教育センター 教授……………渡辺 雄貴 氏 島根大学 教育学部附属 山陰教員研修センター (SaTeLa) 特任助教……………中村 謙斗 氏	016	教育の情報化 教育情報ネットワークの在り方を考える ～ゼロトラスト事例を通じ～ 甲賀市教育委員会 学校教育課 主任……………川崎 漸 氏 甲賀市教育委員会 ICT教育指導員……………宮治 喜代司 氏 香日市教育委員会 教育部 教育総務課 施設計画担当 主任……………佐々木 駿 氏 香日市教育委員会 総務部 管財課 建築担当……………福永 裕 氏 高崎市教育委員会 教育DX推進官、高崎市総合戦略部DX戦略室 参事……………八木 啓一 氏
005	大学ICT デジタル革新で創るこれからの大学教育 大阪工業大学 イノベーションデザイン教育研究センター 副センター長……………井上 明 氏 大阪教育大学 理数情報教育系 次世代教育部門 未来ICT先進センター 副センター長……………尾崎 拓郎 氏	011	学校施設 義務教育学校を通して未来の学校を想像し、未来思考で義務教育学校の施設を創造する 東洋大学 名誉教授/教育環境研究所 所長/国立教育政策研究所 客員研究員……………長澤 悟 氏	017	学校施設 学びと空間の変革に向けて小中一貫校の可能性を考える 名古屋市立大学 芸術工学部 特任教授……………鈴木 賢一 氏 愛知県飛島村 教育長……………萩野 登代代 氏 愛知県飛島村立飛島学園 校長……………朝賀 昭仁 氏 [コーディネーター] 大阪市立大学 名誉教授……………横山 俊祐 氏
006	CBT CBTで変わる試験 ～入試や医師国家試験での活用に向けて～ 電気通信大学 大学院情報理工学専攻 教授……………植野 真臣 氏 自治医科大学 准教授……………浅田 義和 氏 内田洋行教育総合研究所……………内田 洋行	012	図書館 変わる図書館! ソーシャルキャピタルを育む、学びと遊びの拠点 ～市民とともにつくる図書館の新しいカタチ～ 真庭市立中央図書館 館長……………西川 正 氏 (株)内田洋行……………内田 洋行		

※講師の所属・肩書は発刊時点のものです。

大好評! 未来の教室体験 「フューチャークラスルーム®ライブ」
 先着8名様～16名様

1人1台タブレット端末を活用した授業やAIなどを活用した授業が体験できるフューチャークラスルーム®ライブを実施します。
 ※時間等詳細については後日ウェブサイトへ掲載いたしますのでご確認ください。



EXPO2024 フューチャークラスルーム®ライブの様子

※各セミナーは参加人数が限られております。定員になり次第、締め切らせていただきます。
 ※セミナーのお申込みは、学校・教育機関の関係者の方を優先させていただきます。
 ※各セミナーが開催される会場・部屋割りは、当日受付にてご案内資料を配布いたしますのでご確認ください。
 ※セミナーの内容・講師はやむを得ず変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

6月13日(金) 同時開催 | 公共ICTフォーラム2025

地方自治情報化の“いま”と“これから”を考える

デジタル技術が加速度的に進化する中、目指すべき「デジタル社会」の実現に向けて、いま地方自治情報化は大きな転換点を迎えています。地方自治情報化の推進を目的に開催しております公共ICTフォーラムでは、目下急ピッチで対応が進められている基幹業務システムの統一・標準化やガバメントクラウドに向けて必要となる情報セキュリティについて有識者が語る講演に加え、職員の業務効率化や生産性向上、また住民の利便性向上といった課題に取り組む先進自治体の自治体DX事例セミナー、さらに浸透が進む生成AIのさらなる活用について自治体向け生成AIの開発者が自ら語るトピックスセミナーなどを開催します。また、いま地方自治体で求められる最新のソリューションを取り揃えた展示会もご用意しております。行政課題解決のヒントとしてお役立ていただけますよう、地方自治情報化の“いま”と“これから”を考える全ての皆様のご来場を、お待ちしております。

10:00~11:40		13:00~14:40		15:40~17:20	
コード		コード		コード	
0101	自 迫るガバメントクラウド移行 一今、自治体が求められる情報セキュリティ 芦屋市 CIO 補佐官/立命館大学 情報理工学部 教授……………上原 哲太郎 氏	0102	自 足立区DXは会議室で起きてるんじゃない、現場で起きてるんだ! 足立区 CDO 補佐官/愛媛県 市町DX推進支援専門官/(株)4U 代表取締役……………高橋 皇介 氏	0103	自 590団体の活用データから見てきた、これからの自治体生成AI活用 (一社)生成AI活用普及協会 事務局次長/元文部科学大臣政務官……………村井 宗明 氏

※講師の所属・肩書は発刊時点のものです。

Future Class Room®

未来の教室を体感!
Future Class Room®

最先端の技術を満載した未来の教室、フューチャークラスルーム®は毎年大好評。今年もさらにパワーアップして展示会場に登場いたします!



EXPO2024 フューチャークラスルーム®ライブの様子



	10:00~11:40	13:00~14:40	15:40~17:20
1	<p>O18 教育の情報化 10:00~11:30</p> <p>基調講演 次期学習指導要領を見据えた教育の情報化</p> <p>堀田 龍也 氏 東京学芸大学教職大学院 教授</p>	<p>O25 教育改革 13:00~14:30</p> <p>基調講演 AIの時代に何をどう学ぶか</p> <p>安西 祐一郎 氏 (一財)交詢社 理事長/元慶應義塾長</p>	<p>O32 教育改革 15:40~17:10</p> <p>基調講演 学びの場をどう調えるか ~学習指導要領改訂も視野に入れて~</p> <p>荒瀬 克己 氏 独立行政法人教職員支援機構 理事長/ 第12期中央教育審議会 会長</p>
2	<p>O19 公開授業</p> <p>公開授業 デジタル学習基盤を活用した教科の本質に迫る学び(算数6年)・公開授業研究会</p> <p>EXPO2024 公開授業の様子</p> <p>【授業者】 大阪教育大学附属池田小学校 森谷 明夫 氏 【コーディネーター】 放送大学 教授 中川 一史 氏 【講師】 神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 教授 岡部 恭幸 氏</p>	<p>O26 学習指導要領 13:00~14:20</p> <p>デジタル学習基盤における学習指導要領の改訂 ~構造化と表形式、柔軟な教育課程、探究の質的向上~</p> <p>田村 学 氏 文部科学省 主任視学官</p>	<p>O33 大学経営</p> <p>大学淘汰時代を生き抜くために ~地域と共に未来を創る~</p> <p>中村 和彦 氏 大森 昭生 氏 山梨大学 学長 中村 和彦 氏 共愛学園前橋国際大学 学長 大森 昭生 氏</p>
3	<p>O20 情報活用能力</p> <p>すべての子供が自律的に探究する授業づくり ~情報活用能力の育成を通じ~</p> <p>水谷 年孝 氏 春日井市教育委員会 教育DX推進専門官 水谷 年孝 氏 春日井市立高森台中学校 校長 井村 亜紀子 氏 春日井市立高森台中学校 岩川 奈未 氏 【コーディネーター】 東京学芸大学 教育学部 教授 高橋 純氏</p>	<p>O27 ICT活用</p> <p>実践事例を通じて考えるGIGA「後」の世界</p> <p>梅川 尚彦 氏 豊中市立刀根山小学校 梅川 尚彦 氏 尼崎市教育総合センター 学び支援課 指導主事 中村 大輔 氏 千代田区立九段中等教育学校 山下 剛 氏 川西市立北陵小学校 須山 剛 氏</p>	<p>O34 情報活用能力</p> <p>「情報活用能力の抜本的向上」を考える ~今求められる資質・能力を育む授業~</p> <p>泰山 裕 氏 三井 一希 氏 板垣 翔大 氏 中央大学 教育教育研究センター 教授 泰山 裕 氏 山梨大学 教育学部 准教授 三井 一希 氏 宮城教育大学 教育学部 准教授 板垣 翔大 氏</p>
4	<p>O21 生成AI</p> <p>生成AIの校務利用 ~何ができるのか、どう進めるのか~</p> <p>仲矢 史雄 氏 安藤 昇 氏 堀川 浩規 氏 大阪教育大学 産官学イノベーション共創センター 教授 仲矢 史雄 氏 青山学院大学 青山学院中等部 講師 安藤 昇 氏 三田市教育委員会 係長 兼 指導主事 堀川 浩規 氏 日経BP 日経/パソコン教育とICT Online 編集長/ 大阪教育大学 客員教授 江口 悦弘 氏 【コーディネーター】 大阪教育大学 理数情報教育系 特任教授 中野 淳 氏</p>	<p>O28 生成AI</p> <p>生成AIを教育に活かす ~実践を通じ見えた課題と今後~</p> <p>中里 彰吾 氏 西田 将史 氏 市川 淳嗣 氏 登本 洋子 氏 札幌市立中央小学校 中里 彰吾 氏 春日井市立藤山台中学校 校長 西田 将史 氏 千代田区立九段中等教育学校 市川 淳嗣 氏 【コーディネーター】 東京学芸大学大学院 教育学研究科 准教授 登本 洋子 氏</p>	<p>O35 生成AI</p> <p>授業での生成AI活用</p> <p>鈴木 秀樹 氏 小松崎 亮 氏 山中 昭岳 氏 佐藤 幸江 氏 東京学芸大学附属小金井小学校 鈴木 秀樹 氏 かずみがうら市立藤ヶ浦中学校 小松崎 亮 氏 学校法人佐藤栄学園さとう学園小学校 山中 昭岳 氏 【コーディネーター】 放送大学 客員教授 佐藤 幸江 氏</p>
5	<p>O22 データ活用</p> <p>教育ダッシュボードで何が変わる? ~教育データ活用の現場から~</p> <p>中村 めぐみ 氏 丹羽 正昇 氏 山本 朝彦 氏 つくば市立みどりの学園義務教育学校 教頭 中村 めぐみ 氏 横浜市教育委員会事務局 学校教育部 部長 丹羽 正昇 氏 横浜国立大学大学院 教授/横浜国立大学教育学部附属横浜小学校 校長 山本 朝彦 氏</p>	<p>O29 学習者用デジタル教科書</p> <p>学習者用デジタル教科書の現在と未来</p> <p>佐藤 幸江 氏 西田 将史 氏 岡部 恭幸 氏 太田 洋 氏 放送大学 客員教授 佐藤 幸江 氏 文部科学省 初等中等教育局 教科書課 課長補佐 西田 将史 氏 神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 教授 岡部 恭幸 氏 東京家政大学 教授 太田 洋 氏</p>	<p>O36 データ活用</p> <p>これならできる! ラーニングアナリティクス ~初等中等教育事例から~</p> <p>緒方 広明 氏 宮部 剛 氏 北澤 直樹 氏 内田 洋行教育総合研究所 京都大学 学術情報メディアセンター 教授 緒方 広明 氏 京都市立西京高等学校附属中学校 教頭 宮部 剛 氏 岩沼市立岩沼小学校 北澤 直樹 氏 内田洋行教育総合研究所</p>
6	<p>O23 理科</p> <p>現行の学習指導要領で理科教育はどう変わったか ~その成果と課題を考える~</p> <p>藤枝 秀樹 氏 有本 淳 氏 文部科学省 初等中等教育局 視学官 藤枝 秀樹 氏 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 有本 淳 氏</p>	<p>O30 科学教育 13:00~14:30</p> <p>「科学」は誰のもの? ~定時制科学部の挑戦~</p> <p>久好 圭治 氏 元 大阪大学大学院理学研究科 特任研究員 久好 圭治 氏</p>	<p>O37 情報モラル</p> <p>中高生と考える社会課題 ~偽・誤情報、闇バイト、AI等~</p> <p>竹内 和雄 氏 吉田 慶太 氏 米田 謙三 氏 兵庫県立大学 教授 竹内 和雄 氏 スポーツ庁 政策課 専門官(命)スポーツ戦略官 吉田 慶太 氏 高校生ICTカンファレンス実行委員長/早稲田摂臨高等学校 米田 謙三 氏 関西学院高等部 生徒 たつの市立御津中学校 生徒 早稲田摂臨高等学校 生徒</p>
7	<p>O24 学力調査</p> <p>学力調査の役割と学びの充実 ~各自治体の取組・成果に学ぶ~</p> <p>河内 善夫 氏 松本 徹也 氏 若松 拓郎 氏 寺尾 尚大 氏 大阪府教育庁 市町村教育室小中学校課 主任指導主事 河内 善夫 氏 京都府教育庁 学校教育課 指導主事 松本 徹也 氏 北海道教育庁 学力向上推進課 主査 若松 拓郎 氏 【コーディネーター】 (独)大学入試センター 試験技術研究部門 准教授 寺尾 尚大 氏</p>	<p>O31 DX人材育成</p> <p>AI・DX人材育成に向け ~企業マネージャ等6万人調査と研修・検証を通じ~</p> <p>伊藤 健二 氏 学校法人三幸学園 フェロノ/ 人的資本投資研究センター センター長 伊藤 健二 氏</p>	<p>O38 学習科学</p> <p>学習科学の視点で融合する個別最適な学びと協働的な学び ~子どものつばやきから始める授業研究~</p> <p>白水 始 氏 飯窪 真也 氏 齋藤 萌木 氏 国立教育政策研究所 初等中等教育研究部 部長 白水 始 氏 国立教育政策研究所 初等中等教育研究部 総括研究官 飯窪 真也 氏 聖心女子大学 現代教養学部 講師 齋藤 萌木 氏 その他実践者等登壇予定</p>

大好評! 未来の教室体験 「フューチャー Classroom® ライブ」
先着8名様~16名様

1人1台タブレット端末を活用した授業やAIなどを活用した授業が体験できるフューチャー Classroom® ライブを実施します。
※時間等詳細については後日ウェブサイトへ掲載いたしますのでご確認ください。



EXPO2024 フューチャー Classroom® ライブの様子

※各セミナーは参加人数が限られております。定員になり次第、締め切らせていただきます。
※セミナーのお申込みは、学校・教育機関の関係者の方を優先させていただきます。
※各セミナーが開催される会場・部屋割りは、当日受付にてご案内資料を配布いたしますのでご確認ください。
※セミナーの内容・講師はやむを得ず変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※講師の所属、肩書は発刊時点のものです。

特別協賛／展示協賛／協力団体・企業のご紹介

[特別協賛企業]



[展示協賛・協力団体・企業一覧]

<p>総務省統計局 (学)OCC 教育テック大学院大学</p> <p>IPEVO Corp. (株)アイ・オー・データ機器</p> <p>(株)iGO</p> <p>アイコム(株)</p> <p>iJapan(株)</p> <p>(株)アカバナ</p> <p>(株)アクティブブレインズ</p> <p>朝日木材加工(株)</p> <p>アパー・インフォメーション(株)</p> <p>アライドテレシス(株)</p> <p>(株)一ノ坪製作所</p> <p>Institution for a Global Society(株)</p> <p>(株)インフォゼイン</p> <p>ウチダエスコ(株)</p> <p>(株)ウチダシステムズ</p> <p>(株)ウチダ人材開発センタ</p> <p>(株)ウチダテクノ</p> <p>H3C Japan Technologies(同)</p>	<p>エクスジェン・ネットワークス(株)</p> <p>江戸崎共栄工業(株)</p> <p>エフサステクノロジーズ(株)</p> <p>エプソン販売(株)</p> <p>(株)エムディーエス</p> <p>エレコム(株)</p> <p>遠鉄システムサービス(株)</p> <p>(株)奥羽木工所</p> <p>(株)大江理工社</p> <p>(株)オーデオテクニカ</p> <p>沖電気工業(株)</p> <p>(株)がくげい</p> <p>カシオ計算機(株)</p> <p>教育出版(株)</p> <p>(株)教育ソフトウェア</p> <p>京セラドキュメントソリューションズジャパン(株)</p> <p>(株)近畿エデュケーションセンター</p> <p>グレイスリンクス・エンタープライズ(株)</p> <p>コーユーノテックス(株)</p> <p>(株)ゴビ</p>	<p>サイバーリンク(株)</p> <p>さくら精機(株)</p> <p>(株)Sanko IB</p> <p>三進金属工業(株)</p> <p>サンワサプライ(株)</p> <p>(株)シー・オー・コンヴ</p> <p>(株)シーイーシー</p> <p>JR四国ソリューション(株)</p> <p>ジェイズ・コミュニケーション(株)</p> <p>(株)JVCケンウッド・公共産業システム</p> <p>シスコシステムズ(同)</p> <p>(株)Siba Service</p> <p>シャープマーケティングジャパン(株)</p> <p>Jamf Japan(同)</p> <p>(株)新学社</p> <p>スズキ教育ソフト(株)</p> <p>ソースネクスト(株)</p> <p>ソニーマーケティング(株)</p> <p>(株)ソリトンシステムズ</p> <p>Dynabook(株)</p> <p>大和精機(株)</p>	<p>ダイワボウ情報システム(株)</p> <p>多摩電子工業(株)</p> <p>知多機工(株)</p> <p>TOA(株)</p> <p>TD SYNTEX(株)</p> <p>帝国器材(株)</p> <p>(株)テクノクリエイト</p> <p>テクノホライゾン(株)</p> <p>デジタルアーツ(株)</p> <p>東京書籍(株)</p> <p>ナガセテクノサービス(株)</p> <p>(株)ナナミ</p> <p>西山教材(株)</p> <p>(株)日本HP</p> <p>日本文教出版(株)</p> <p>(株)ニューテック</p> <p>NeoLAB(株)</p> <p>Parchment</p> <p>パックス工業(株)</p> <p>(株)パフアロー</p> <p>パナソニックEWネットワークス(株)</p>	<p>パナソニックコネク(株)</p> <p>光興業(株)</p> <p>広島県教科用図書販売(株)</p> <p>フォーティネットジャパン(同)</p> <p>(株)フォトロン</p> <p>富士セルロイド工業(株)</p> <p>富士ソフト(株)</p> <p>富士フイルムビジネスインノベーションジャパン(株)</p> <p>ブリタニカ・ジャパン(株)</p> <p>(株)フロンシステムズ</p> <p>(株)ブレインテック</p> <p>(株)ブロンテスト</p> <p>ベルウッド(株)</p> <p>HENNGE(株)</p> <p>(株)松崎</p> <p>三井情報(株)</p> <p>光村図書出版(株)</p> <p>ミナト光学工業(株)</p> <p>(株)MetaMoJi</p> <p>メディアサイト(株)</p> <p>メディカルテック(株)</p>	<p>ヤマハ(株)</p> <p>(株)RIGHTHAND</p> <p>ライズ(株)</p> <p>(株)ラネクシー</p> <p>理想科学工業(株)</p> <p>(株)LITALICO</p> <p>(株)レコモット</p> <p>ロジカルテック(株)</p>
--	--	--	---	---	---

※4月21日時点の情報です。協賛企業および協力団体・企業は変更になる場合があります。